

13年間を見通した、「由布学」（「幼児教育」・「生活科」・「総合的な学習の時間」・「活性化プロジェクト」）における育成を旨とする資質・能力系統表

幼・小・中・高13年間を見通した「由布学」で目指す姿		ふるさとに学び、ふるさとと自己の未来を考えることができる「由布の人」										
		「由布の「人」「もの」「こと」に触れ、地域の人々の思いや願いを受け止めることのできる心情豊かな「由布っ子」					「由布市の魅力を情報発信できる地域のリーダーとして、地域に貢献できる自立した「由布の人」					
校種		幼稚園	幼児小の連携	小学校			小中の連携	中学校			中高の連携	由布高校
段階		由布で遊ぶ ・地域の「ひと」とのふれ合い ・地域の「もの」を活用した遊び		【低学年】 生活科  由布にふれる (校区)	【中学年】 総合的な学習の時間  由布を知る (校区)	【高学年】 総合的な学習の時間  由布を考え・伝える (校区)		【1年】 総合的な学習の時間  由布の課題を考える (市全体)	【2年】 総合的な学習の時間  由布の未来を描く (市全体)	【3年】 総合的な学習の時間  自己の生き方とふるさとの関わりを考える		由布高校活性化プロジェクト 地域貢献プロジェクト  由布の中で行動する
視点		目ざす園児・児童・生徒像 それぞれの発達段階で身につけさせたい資質・能力										
何を理解しているか 何をできるか (知識及び技能)	概念的な知識の獲得	○由布の「人」「もの」「こと」を調べ、それらに対する地域の人々の思いや願いを理解することができる。	豊かな体験を通じて感じたり、気づいたり、分かたり、できるようになったりする。	・校区にどのような「もの」「こと」があるかを調べ、その特徴が分かる。 ・調べた「もの」「こと」に関わる「人々」の思いを知る。	・校区で暮らす人々やその土地の良さが分かる。 ・校区に暮らす人々とのかわりを通して、地域の困り・魅力がわかる。		・由布市の抱える今日的な課題を理解することができる。 ・キャリア教育と関連づけながら、課題に対する地域の人々の思いをインタビューできる。	・キャリア教育と関連づけながら、ゲストティーチャーの思いを受け止める。	・キャリア教育と関連づけながら、由布市の街づくりを考えることにより、自己の生き方とふるさとの関わりを考えることができる。		・由布市の課題や魅力について、今後の由布市を考えることを通じて、地域の課題の改善策と自己のキャリアと関連させて考えることができる。	
	自在に活用することが可能な技能の獲得	○探究の課程に応じた技能を身につける。		・校区にどのような「もの」「こと」があるかを調べ、どのような関係にあるかに気づく。 ・調べた「もの」「こと」と自分との関わりについて考える。 ・活動や体験を通して、習慣や技能を身につける。	・情報を比較・分類するなど、探究の課程に応じた技能を身につけている。	・情報を比較・分類・関連づけるなど、探究の課程に応じた技能を身につけている。	・情報を比較・分類・関連づけ・多面的に見るなど、探究の課程に応じた技能を身につけている。	・情報を比較・分類・関連づけ・多面的に見るなど、探究の課程に応じた技能を身につけている。また、提言をまとめることができる。	・情報を比較・分類・関連づけ・多面的に見るなど、探究の課程に応じた技能を身につけている。また、自分の考えをプレゼンすることができる。		・情報を比較・分類・関連づけ・多面的に見るなど、探究の課程に応じた技能を身につけている。また、自分の考えをプレゼンすることができる。	
	探究的な学習の良さの理解	○他の教科・領域で学習したことを活用し、探究することを通して、学習の結びつきに気づくことができる。		・地域の課題・魅力について、学習したことを活用し、自分の考えをまとめることができる。	・地域の課題・魅力について、学習したことを活用し、自分の考えをまとめることができる。	・探究活動を通して、これまで自分が考えていた地域との違いに気づくことができる。	・探究活動を通して、これまで自分が考えていた地域との違いに気づくことができる。	・探究活動を通して、これまで自分が考えていた地域との違いに気づくことができる。	・探究活動を通して、これまで自分が考えていた地域との違いに気づくことができる。	・探究活動を通して、これまで自分が考えていた地域との違いに気づくことができる。		【探究の意義や活の理解】 ・探究活動を通して、これまでの学習の成果を活用すれば課題の解決につながることを自覚し、自己のキャリア形成に活かすことができる。
理解していること をどう使うか (思考力・判断力・表現力等)	課題の設定	○物事を多面的に見たり考えたりして、課題を設定し追究している。	○幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿	・校区の「もの」「こと」に関心をもち、関わっている。 ・校区の「人」に進んで働きかけている。	・校区で暮らす人々の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しを持って追究している。		・由布市の今日的な課題を調べる中で課題設定し、仮説を立てて検証方法を考え、追究している。 ・職場訪問や職場体験などのキャリア教育の場をとりあて、地域の人々の思いを知り、その中から課題を見いだすことができる。 ・自分たちを取り巻く社会に広く目を向けて、活動の意図や目的を明確にしたりして課題を見出している。 ・解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てている。				・由布市の未来に向けた課題を設定し、立てた課題に適合した検証方法を明示して追究している。	
	情報の収集	○多様な着眼点から情報を収集している。		・比較したり、分類したりして対象を捉えている。 ・違いに気づいたり、良さを生かしたりして他者と関わり合い、試したり、予測したりして自分なりの感想が持てる。	・問題状況における事実や関係を、整理した情報を関連づけて理解し、多様な情報の中にある特徴を見つけている。 ・自分たちで選択した思考ツールを使って、意見を選択できる。	・問題状況における事実や関係を、整理した情報を関連づけて理解し、多様な情報の中にある特徴を見つけている。 ・自分たちで選択した思考ツールを使って、意見を選択できる。	・複雑な問題状況における事実や関係を、事象を比較したり因果関係を推論したりして理解し、視点を定めて多様な情報を分析している。 ・事象や考えを比較したり因果関係を推論したりして考え、視点を定めて多様な情報を分析している。 ・自分たちで選択した思考ツールを使って、意見を焦点化したり、理由付けできる。	・目的に応じて手段を選択し、情報を収集し適切な方法で蓄積している。 ・他者の意見や課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択している。	・地域学担当者会において、具体的な取り組み内容について共有。	・目的に応じて臨機応変に適切な手段を選択し、情報を収集している。		
	整理・分析	○自分の考えを、経験や知識と結びつけて分類・整理するなどして、情報を扱っている。		・まとめたものを相手に伝えたり、交流したりして表現している。	・相手に応じて分かりやすくまとめ、表現している。 ・何を、誰に、どのような方法で発信していくかを考え、実践している。	・相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、表現している。 ・何を、誰に、どのような方法で発信するのか、伝え方の効果を考え、実践している。	・国語科や外国語科等で身に付けた技能を活用して表現している。 ・何を、誰に、どのような方法で発信するのか、伝え方の効果を考え、実践している。	・中高合同生徒会を通じて、中高のそれぞれの取り組みの共有	・目的に応じて臨機応変に適切な手段を選択し、情報を収集している。	・中高合同生徒会を通じて、中高のそれぞれの取り組みの共有	・中高合同生徒会を通じて、中高のそれぞれの取り組みの共有	・複様な問題状況における事実や関係を、比較したり因果関係を推論したりして自分の考えを形成し、視点を定めて多様な情報から帰納的・演繹的にえている。 ・意見を焦点化したり、分類していくための有効な方法を見つけることができる。
	まとめ・表現	○目的や意図に応じて、効果的に自分の考えをまとめ、表現している。		・活動や体験を振り返り、生活に生かそうとしている。	・学習したことを振り返り、生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・中高合同ボランティアの実施	・学習の仕方や進め方を内省し、現在及び将来の学習や生活に生かそうとしている。
	振り返り	○研究の過程を振り返り、自己の学びを深めている。		・探究的な課題解決の楽しさを味わい、次の課題に取り組もうとしている。	・探究的な課題解決の経験を自信につなげ、次の課題に進んで取り組もうとしている。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。		・探究的な課題解決の経験の蓄積を自己肯定へとつなげ、さらに高次の課題に取り組もうとしている。
	主体性	○より高い目標を立て、努力しようとしている。		・自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。	・自分と異なる意見や考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		・課題に真摯に向き合い、より適切に解決に向けて探究活動に進んで取り組もうとしている。
どの様に社会、世界と関わるか よりよい人生を送るか (学びに向かう力、人間性等)	自己理解	○自分の長所や短所を理解し、自己の生き方を考えている。	・自分の良さや可能性を生かして、意欲と自信を持って生活しようとしている。	・自分の良さや自分の出来ることに気づき、課題解決に向けて取り組んでいる。	・自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組んでいる。	・自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組んでいる。	・自分の良さを生かしながら探究活動に向き合い、責任を持って探究活動に取り組んでいる。	・自分の良さを生かしながら探究活動に向き合い、責任を持って探究活動に取り組んでいる。		・探究的な課題解決の経験を自己の成長と結びつけ、次の課題へ積極的に取り組もうとしている。		
	将来展望	○経験したことを自分に生かし、次の課題に取り組もうとしている。	・課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。	・課題解決に向けて、身近な人と協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、他者と協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。	・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。		・探究的な課題解決の経験を自己の成長と結びつけ、さらに高次の課題に取り組もうとしている。		
	協働性	○課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。	・身近な人々やふるさとに関わり、集団や社会の一員として適切に行動しようとしている。 ・身近な自然と関わり、自然を大切にしたり、遊びや生活を豊かにしようとしている。	・自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		・課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協力的に探究活動に取り組んでいる。		
	他者理解	○自分と異なる意見に耳を傾け、様々な立場の人から学ぼうとしている。	・身近な人々やふるさとに関わり、集団や社会の一員として適切に行動しようとしている。 ・身近な自然と関わり、自然を大切にしたり、遊びや生活を豊かにしようとしている。	・自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		
	社会参画	○由布市の未来を考え、街づくりの課題について自分たちの考えを提言できる。 ○伝統・文化の継承、故郷・社会との繋がりを発展について考えている。	・活動や体験を振り返り、生活に生かそうとしている。	・学習したことを振り返り、生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	・学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。		・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		
	協働性	○課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。	・身近な人々やふるさとに関わり、集団や社会の一員として適切に行動しようとしている。 ・身近な自然と関わり、自然を大切にしたり、遊びや生活を豊かにしようとしている。	・自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。	・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		・異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		

【社会教育との連携】  
○地域協働コーディネーターの活用  
○由布の学び検定資料の活用  
○由布の学び検定チャレンジ

【由布市議会、由布市役所との連携】  
○由布市の未来を考える市長・議長との懇談会  
○伝える場の設定  
○各校での総合的な学習の時間の発表会へ市議や総合政策課の職員の参加

【地域との連携】  
○CSとの連携  
○家庭(保護者)との連携